

はじめに

私の研修会のあり方

共感共鳴人肌研修会

(今まで通りのやり方ではいけない。
変化に対応してゆこう！)

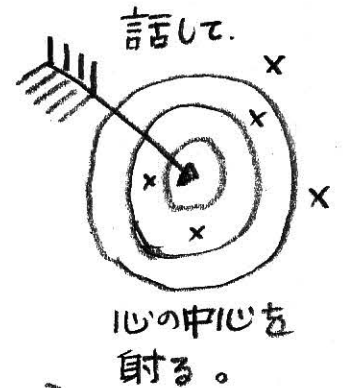
- 元気の出る研修会・面しつよい言語
- 身につまされる研修会 (身のおぼえと重なる話)
- 人に言われなければ気づかぬ話・ヒント
- 日頃感じてはいたが、言われてハッキリした話
- 参加者が必ず1つや2つ共感し、収穫のある話

研修会の交力果

話せばわかる のではない。
話してわかる人と話せばわかるのである。

効果あり	{	O A	話せば聞く気のある人	(興味のある人)
		O B	話せばわかる人	(理解力あり)
効果なし	{	X C	話すとなんでも反発する人	(受入れ拒否)
		X D	話が理解出来るレベル, セリスのない人	(感性不足)
		X E	最初から聞く気のない人	(無気力, 無関心)

● 的はずれにならぬ事



講師の想い..... (自分の話が、相手の心に届いてしてくれるかどうか？
ボヤキ 自分が、相手の心のツボを押しているかどうか？)

1

変化 への 対応	{	※1話	ミケラシエロの石少	(オカダコウジ屏風絵)
		※2話	はちとはえの行動	
		※3話	ツヨシ万次郎のイトネツヨシ	
		※4話	宮本武蔵	

2

必勝の方法

- 数の論理 数の多い方が勝つ
 - 装備の論理 数が同じなら 装備の良い方が勝つ
 - 術の論理 数と装備が同じなら、技術の良い方が勝つ
 - 気力の論理 数、装備、術が同じなら 気力の強い方が勝つ
- (高校野球の場合は一つの例である)

3

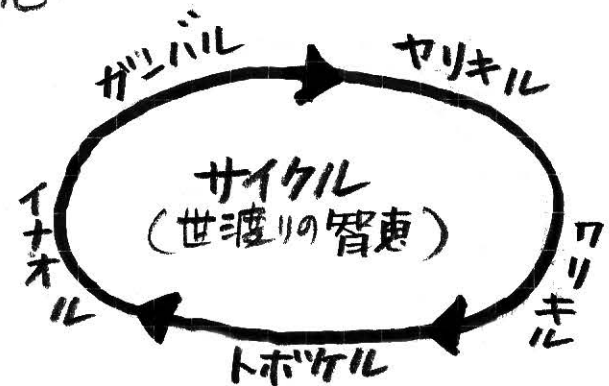
チーズはどこへ消えたか? (スティーブ・ジョブズ)

リーマンショック 或る日突然に
世界的自転車売にダウン } 変化への対応
世界同時不況

変化しなければ"生きのこれない"

4

世渡りの智慧



1

現状認識 (2009年2月)

- アメリカ発金融恐慌 (キャピタル主義の崩壊)
100年に一度の世界的大不況。オバマ大統領のアメリカ再建。
- 日本の不況、派遣切り、人員削減、出版不況、広告宣伝費減少、印刷物減少。
(大阪の年中無休のオフ車輪会社 1週間 1停止する)
(印刷物外 デジタルメディアの進行)

2

変化への対応 (変身), チェンジ

- 人はあまり変化をのぞまない動物である。
- 今まで通りのやり方では生き残れない。(チズはどこへ消えた?)
- 変化しなければ滅亡する。(適者生存、ダーウィンの進化論)
- 変化すれば道は開ける (トンネルを越えれば、雪国であった……)
- 変化の手がかりを掴め。(日常作業の中の工夫改善)
- プラス1の提案 (1人が10プラス1 → 100人で100のプラス100)

窮すれば、即ち変じ、
変ずれば、通ず。
いままでもあると思ふな親と金
ないと思ふな運と災難。

3

ヒューマン, デジタル, カラー, コミュニケーション (H, D, C, C)

- は、改革のエンジンである。● 現状コミュニケーションは劣化している。
- 声かけ合つてゆこ (不気嫌な職場になるな)
- サイレントオペレーターになるな (無言、無気力、無関心、無感動)
(沈黙のオペレーター) (おはやりたくないオペレーター達)
- ヒューマンデジタルコミュニケーションは 営業 → 製版 → 印刷 を結び、職場を活性化し、品質の向上、生産性をアップする エンジン である。

(例)

- メダカの学校 (H、D、C、C) ● タイコを叩いて集る。再春館製菓、ドモロシクルテレビコマール。
- 職場で、2~3人のオペレーターが、まめにちよつと集まって、打合せて、パーと替わる。
- それが マメに行われている職場は、ミス、トラブルが少く品質が良い。

4

何を為すべきか？ (今出来ること)

意識改革 (態度の品質, やる気の品質, 覚悟の品質)

1

- ヤロウかヤルマイカ？ と迷ったときはやる。
- 言あじか言うまいか？ と迷ったときは言う。

行動優先 後ズサリしない。
積極的方針にかける。

● 世の中で 失敗しない人は 2人いる
1人は死んだ人
1人は何も知らない人
● 毛 沢東

● 葉蔭

● 獄にあっては 獄で出来ることをする
吉田松陰

2

不況時の 仕事への 姿勢 (あるべき姿) 態度の品質

- ユーザー思考 が原則。
- 営業への 全面的サービス・支援が 製版・印刷 (製造部) の任務である。
- ^{ユーザー思考} 無理のまゝ、印刷会社が生き残る (製版印刷)
納期・品質・コスト

- (例)
- ***製版会社
品質
カネホリ化推品の仕事
品質 LAB 4エック デルタ-E4エック CMS 厳密
特色使用、5枚~6枚あたりまで (料金は必ず出す)
 - すべて初校OKの4ラシ、
納期
食品4ラシ、デジタル校正、初校OK
 - 通販4ラシ、理物
***印刷) 見本 製版赤字→オハ輪 黒字
デジタルグループ 校正で安定

3 製版印刷の態度の品質

- O あゝもしょう、どうすれば出来る、なんとかやろう... 積極的
構えの品質
やる気の品質
- X あれは出来ない、これも出来ない。納期がたりない。
ごまわりがまかない、融通が出来ない (硬直化) 消極的
後ずせりの構え
いつも
腰が引ける

X 製造部の ^{プロダクトアウト} 製品を作っているの姿勢はまちがいである。
(製版・印刷)

O あらゆる工夫、努力をして、営業を全面バックアップし、
生産性アップ、品質保証するのが製造の責任である。

- 李朝の紺再現 (***製版) (例)
- 富山 ***製版の場合 大日本スクリーン所長 (土曜トラブル)
- ***印刷 土曜日のミス発生
- ***印刷と大日本1クの場合 (徹夜)
- 4日→3日→2日に納期短縮 (緊急事態)

営業マンのあるべき姿 (ユーザー思考) (ヒューマンコミュニケーション) ⑥

● 現状入稿 見直し入稿 (デジタル入稿) の見える化 (マルチ投稿入稿になるな)

- 現場 (製版・印刷) に 信頼される 営業マン。
- 指定変更をなくす。
- 現場との対話・交流が 良い。伝票が ていねいでわかり易い。

● 某印刷

≠ 渡すの標
(スキャナーに営業が
来ない)

新規開発は製版 (印刷) で
コストダウン (材料節約) は
営業で!

新規開発
の協同行動

- X ** 印刷の伝票
- X 印刷工場立会いを女兼う (メイドウケサイ)
- X 健斗を祈る型 オマカセ営業マン
- ** 印刷の三木 (大型バス)
- ** 印刷の営業部長 (ミス発見) 現専ら
- ** 印刷の営業部長 (アイスクリム)
- ** 印刷の新人営業マン (健斗から印刷人)

● 仕事によりそう 責任感 が つよい

- ** 印刷の北条 (サビレ)

新規開発

- 現場との一体感あり (声をかける、共に飲む、遊ぶ)
- オマカセ営業になるな (手留弾を≠度に健斗を祈る)

● 営業マンはマネージャーである。(情報量が多い)

● 営業マンのリーダーシップが大切。(現場をリードせよ)

● あんたが大将 (武田鉄矢) (会社の顔)

ユーザー思考ということ

ゴツクイ

- 工務 (業務推進) の仕事 (*** 製糖の例)

- JAGAT 研修会の質問

? 工務は営業の味方か?

現場 (製糖) の味方か?

- 工務は営業の味方である。 (正解)

- (ユーザー思考に徹し、作業をコントロールする)

(航空管制塔, コントロールタワー)

{ (営業と現場の間において作業をやりやすくする)

(進行管理)

(不備をチェックする)

(現場の迷いを少なくする)

(完全入稿化する)

(工務適人画像)

(工程 (納期 コントロール 設計))

- 工務は犠牲をかぶる覚悟の人が向いている。

人材

(面倒みの良人、まめなタイ)

現場ハトロール

- ** 印刷の工務 (本工場の最終ロックを工務が行う)

- 現場の人より先に帰らないようにする (思いやり責任)

- 健康を祈る お先に... は言わない (オマカセにしない)

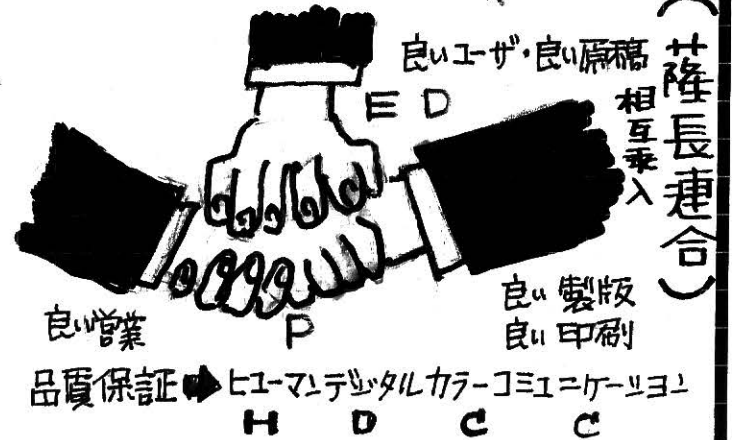
ミトドケル 態度の品質

● 工務のハテラシ
入稿のとき
ミスの回りで
ミスを発見する。

デジタルプロセスは品質保証書 (CMS)
 古都 北京 字頁集の成切

7

- 良い印刷物
- 原稿力 ^(E・D) 良い原稿 (良いユーザー, 良いカラー, 良い入稿) 良い営業
 - 製版力 (プロセス) ^P 良い設備 良いオペレーター
 - 印刷力 (プロセス) 良いマシン 良いオペレーター
- 良い印刷物は ^(E+D+P) ユーザー、デザイナー、製版、印刷の共同作業で出来る



- 良い原稿高 (デジタルカメラ品質・印刷効果の良いカラー) (字格) (良い営業)
- 良い製版 (DTP) 良い設備、セッスの良いオペレーター、フリンテイルグテレクター (先案内人、アドバイザー) カラーマネージメント デジタルプロセス
- 良い印刷 良い設備、良いオペレーター、カラーマネージメント ^{デジタル DTP}

• スポツヤルコースとノーマルコース (難易度別分類)

品質管理 ^{カラーマネージメント} CMS と印刷物を見る眼

標準化、マニュアル化
 フォトアイル
 データ蓄積

• CMSを嫌ったユーザーの弱

仕上りの品質 ... ユーザー満足度
 ユーザーとの交流 → フォレセッション (提案)
 こうしたと良くなる

8

- 盛れた印刷物 …… 色艶、濃度あり。) CMS + 印刷効果
- × 水っぽい印刷物 …… 水まけ
- 印刷物評価 …… 100%か 0%の2極評価でなく幅をもたせろ
- 印刷の生産性アップ° { 版待ちをなくそう!
印刷機の稼働率アップ°



現状 ミスの発生を $\frac{1}{2}$ にしよう。

- ミスの99%はウツカリミス、初歩的ミスである。
- ミス多発型オペレーターを4エックせよ。
- ミス発生はその会社の体質である。
- 社風の良い会社はミスが少ない。(アツマナーも良い)
- 5S …… 整理₁ 整頓₂ 清潔₃ 清掃₄ 躰₅
- ミコヒダのカード
(まず、オペレーターの4エック本能アップ°)
- セクルト おばさんの検版効果。



結語

〇〇〇社の伝統と誇りを守り、変化に対応して、発展させよう。

- 変るもの …… 生産手段の変化、デジタル革命
- 変わらぬもの …… 美しい印刷物、画質の向上
 ↳ ユメ1 (見) ↳ ユメ2 7色の色づくりへ

ゴリツク

まずは、「変える」と決めてみる。
それが、「かえる力」のはじまりです。

かえる力。それは、変化を決断するチカラ。

